

令和4年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金戸沢村事業実績の公表

| No | 事業名 | 事業内容 | 担当課 | 総事業費 (A) | 財源内訳 | | | | 事業開始 年月日 | 事業完了 年月日 | 事業実績 | 事業評価・検証・課題等 |
|----|-------------------------|---|--------|-------------|----------------|-----------|------|------|-------------|-------------|---|---|
| | | | | | 交付金充当 経費(D) | 国庫補助金 | 県補助金 | 一般財源 | | | | |
| 1 | 戸沢村プレミアム付き商品券発行事業 | もがみ北部商工会にて戸沢村プレミアム付商品券発行事業を行うことにより、物価高騰・原油高騰及び新型コロナウイルス感染症により影響を受けている村民の生活の安定化を図るとともに村内の消費を刺激し、村内商工業の活性化を図ります。 | まちづくり課 | 19,893,526 | 19,893,000 | | | 526 | R4.4.1 | R5.3.28 | 30%プレミアム商品券の販売 春分 2,960冊販売 換金率 99.8% 秋分 3,000冊販売 換金率 99.6% | 村内の消費活性化が図られ、村内商工業事業者の支援へつながった。 |
| 2 | 学生生活・学費等支援事業 | 原油物価高騰及び新型コロナウイルス感染症の影響により困窮し学生生活を送っている戸沢中学校卒業の大学生・専修学校の学生もしくは村外在住の高校生へ助成金を交付し、生活・学費支援助成を図ります。 | 共育課 | 920,000 | 920,000 | | | | R4.7.1 | R4.10.21 | 1人 20,000円の助成金 46人へ助成 | コロナと物価高騰の影響により困窮した生活を送っている学生の生活支援として効果的であった。 |
| 3 | 中小企業緊急災害対策利子補給補助金交付事業 | 原油物価高騰及び新型コロナウイルス感染症の影響により経営に支障をきたしている県内中小企業者の資金繰りを支援するため、山形県商工業振興資金融資制度「地域経済変動対策資金」の経済変動事業に新型コロナウイルスを指定し、年1.6%(固定)の低利もしくは無利子で融資を行います。(無利子要件となった場合は、県、村、金融機関にて負担) | まちづくり課 | 2,629,445 | 1,314,304 | 1,314,722 | | 419 | R4.4.1 | R5.2.15 | 15事業者に補助 | 最大10年間無利子にすることで新型コロナウイルスの影響を受けた事業者の負担を減らす効果があった。 |
| 4 | 信用保証料補給事業 | 原油物価高騰及び新型コロナウイルス感染症の影響により経営に支障をきたしている中小企業者の円滑な資金繰りに資するため信用保証料の一部を補給します。 | まちづくり課 | 494,696 | 494,696 | | | | R4.4.1 | R4.10.31 | 18事業者に補助 | 信用保証料の一部を補給することで事業者の負担を減らし、経済の停滞を防ぐことができた。 |
| 5 | 学校給食価格高騰支援事業 | コロナ禍における物価高騰により影響を受けている学校給食の安定化のため、助成を行い、保護者等の負担軽減を図ります。 | 共育課 | 2,000,000 | 2,000,000 | | | | R4.4.11 | R5.3.15 | 学校給食負担軽減助成金 学校給食会計 年間約20,000千円の物価高騰分として、1割分2,000千円を助成。 | 高騰する食材費の増額分を支援することで、保護者負担を増やすことなく学校給食を継続できたので、子育て世代の負担軽減に実質的な効果があった。 |
| 6 | 戸沢村プレミアム付き商品券発行事業(全戸配布) | 戸沢村プレミアム付商品券を原則全戸配布することにより、物価高騰・原油高騰及び新型コロナウイルス感染症により影響を受けている村民の生活の安定化を図るとともに村内の消費を刺激し、村内商工業の活性化を図ります。 | まちづくり課 | 18,497,025 | 12,440,000 | 6,057,000 | | 25 | R4.6.7 | R4.12.20 | 1,357世帯に13,000円分の商品券を配布 換金率:98.4% | 村内の消費活性化が図られ商工業者への支援へつながるとともに、長引く感染症の影響や物価高などで打撃を受ける家計への支援となった。 |
| 7 | 事業継続支援給付金 | 原油物価高騰による軽負担の増大また、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による売り上げ減少が特に大きく、維持費など経費の負担が大きい業種に給付金を支給します。 バス、タクシー代行、船等 @50,000円 旅館、温泉施設客数 @100円 | まちづくり課 | 5,619,000 | 5,619,000 | | | | R4.6.20 | R4.8.15 | 7事業者に支給 交通業者:保有台数33台×50,000円 日帰り入浴施設:前年度利用者数39,690人×100人 | 支援金を給付することで感染症拡大等による廃業を防ぐことができた。 |
| 8 | 戸沢村ツアー造成助成事業 | 原油価格の高騰の影響による首都圏等からのバス旅行の負担軽減のため、また、新型コロナウイルス感染症による観光客の回復のため、貸切バス助成を行い、旅行代金の負担を軽減し、団体のお客様の回復を図ります。 首都圏からのバスツアーに係る経費等 @50,000円 | まちづくり課 | 900,000 | 900,000 | | | | R4.4.1 | R5.1.31 | 7事業所に補助 18台×50,000円 374人の利用 | 旅行会社向けのバス助成し、村内2か所への立ち寄りとする事で観光施設などへの経済効果に繋がった。 |
| 9 | 戸沢村観光周遊チケット補助事業 | 戸沢村では大型観光バスや交通網が脆弱なために自家用車で観光施設が訪れられているため、原油高騰の影響をまともに受けています。このため、旅行代金の増分や自家用車の経費を補うため、また新型コロナウイルス感染症による観光客の回復のため、戸沢村観光物産協会にて割引券を発行し、村民生活の安定化や地域経済の活性化を図るとともにチラシやメディアを活用し観光施設への集客、新規観光客の誘客の拡大を図る。割引券は、体験・飲食・温泉に色分けをして周遊する形で利用していただき、相乗効果を高めます。 1,500円/綴 | まちづくり課 | 7,028,062 | 7,028,000 | | | 62 | R4.4.7 | R5.1.30 | 500円3枚セットの周遊クーポン発行:1,500円/綴×7,321セット 利用率45% | クーポンを発行することで周遊向上につながり、観光施設などへの経済効果につながった。 |
| 10 | デジタルサイネージ設置事業 | 観光PR用のデジタルサイネージを設置し、多くの観光資源や観光地などの知名度を上げ、新型コロナウイルス感染症により激減している観光客の回復を図ります。 | まちづくり課 | 886,600 | 886,600 | | | | R4.12.26 | R5.1.23 | 観光用デジタルサイネージ 2台(白糸の滝ドライブイン・ぼんぼ館) | デジタルサイネージを活用することで観光客が非接触で情報を得る拠点が創設できた。 |
| 11 | 庁舎コロナ感染拡大防止事業 | ホールに除菌エアコン設置、トイレの改修、窓口カウンター改修等を行い、役場庁舎内の新型コロナウイルス感染症拡大を防止します。 | 総務課 | 38,830,000 | 38,830,000 | | | | R4.6.6 | R4.10.4 | 役場庁舎新型コロナウイルス感染症対策改修 玄関ホールエアコン設置、窓口カウンター改修、トイレ改修等 | 不特定多数の人が利用する玄関ホールやトイレ等の改修を行うことで、感染症拡大防止に効果があったと考えられる。 |
| 12 | 公共的空間安全・安心確保事業 | 役場庁舎を含む村内の公共施設や学校等において新型コロナウイルス感染症予防に必要な物資を確保し、感染症拡大防止を図ります。 | 総務課 | 2,619,754 | 2,619,000 | | | 754 | R4.8.2 | R5.3.31 | 空気清浄機 12台、足踏み式消毒液ポンプスタンド6台、ペーパータオル、除菌液、アルコールディスペンサー等の消耗品 | 空気清浄機や感染対策用品など、業務が安全に継続して行えるような整備が出来、効果的であった。 |
| 13 | 地域振興拠点施設感染症対策改修事業(高麗館) | 新型コロナウイルス感染症拡大防止と社会経済活動の維持との両立を持続的に可能とすべく、商品棚の再配置し、動線確保し、スムーズな商品選びによる利用客同士の3密の回避を図り、また従業員と利用客との直接的な接触を避けるためセルフレジスターを設置し、感染症拡大防止を図ります。 | まちづくり課 | 5,995,000 | 5,995,000 | | | | R4.12.26 | R5.3.16 | 高麗館新型コロナウイルス感染症対策備品設置。 (セミセルフレジ、販売什器) | 不特定多数の利用者が来館する集客施設において、非接触機能を有する機器をはじめ、3密を回避する施設備品の整備により感染リスクの軽減につながり、来館者及び従業員が安心して利用できる環境が整備された。 |
| 14 | 健康増進施設感染症対策整備事業(ぼんぼ館) | 新型コロナウイルス感染症拡大防止と社会経済活動の維持との両立を持続的に可能とすべく、利用客間の距離の確保及び利用客と従業員との直接的な接触を避けるための送迎バスの増車、セルフレジスターの設置や休憩所を改修し、感染症拡大防止を図ります。 | まちづくり課 | 25,445,790 | 25,445,790 | | | | R4.7.4 | R5.8.2 | ぼんぼ館新型コロナウイルス感染症対策改修 除菌エアコン、自動水洗、自動照明設置。 タッチパネル式券売機、送迎用バス2台 | 不特定多数の利用者が来館する集客施設において、非接触機能を有する機器をはじめ、3密を回避する施設備品の整備により感染リスクの軽減につながり、来館者及び従業員が安心して利用できる環境が整備された。 |

令和4年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金戸沢村事業実績の公表

| No | 事業名 | 事業内容 | 担当課 | 総事業費 (A) | 財源内訳 | | | | 事業開始 年月日 | 事業完了 年月日 | 事業実績 | 事業評価・検証・課題等 |
|----|--------------------------|--|--------|-------------|----------------|---------|-----------|---------|-------------|-------------|--|---|
| | | | | | 交付金充当 経費(D) | 国庫補助金 | 県補助金 | 一般財源 | | | | |
| 15 | 中央公民館オンライン化推進事業 | 新型コロナウイルス感染症拡大防止による新しい生活様式への移行及び3密対策を図るため、中央公民館ウェブ会議やサテライト会場等の会場確保を図るため、館内のLANを図書室及び体育館に増設します。 | 共育課 | 402,600 | 402,600 | | | | R4.10.26 | R4.11.11 | 中央公民館2箇所(図書室・体育館) LAN増設 | 新型コロナウイルス感染症拡大防止による新しい生活様式への移行及び3密対策を図るため、館内のLANを図書室及び体育館に増設し中央公民館ウェブ会議やサテライト会場等の会場確保することができた。 |
| 16 | 中央公民館感染拡大防止事業 | 新型コロナウイルス感染症拡大防止による新しい生活様式への移行及び3密対策を図るため、3階大会議室にて大小多くの会議に対応することを目的とし、さらに避難所にも指定されていることから3階大会議室のカーベットの抗菌化を図り、感染拡大を防止します。 | 共育課 | 1,595,000 | 1,595,000 | | | | R4.12.20 | R5.1.17 | 中央公民館 3階会議室カーベットの抗菌化 | 新型コロナウイルス感染症拡大防止による新しい生活様式への移行及び3密対策などの取り組みが必要とされる中、抗菌カーベットのすることにより効果的に感染拡大を防止することができる環境となった。 |
| 17 | 戸沢村プレミアム付き商品券配布事業(全村民配布) | 戸沢村プレミアム付商品券を全村民に配布することにより、エネルギー・食料品価格等物価高騰及び新型コロナウイルス感染症により影響を受けている村民の生活の安定化を図るとともに村内の消費を刺激し、村内商工業の活性化を図ります。 | まちづくり課 | 21,392,494 | 21,391,000 | | | 1,494 | R4.10.20 | R5.3.23 | 村民4,052人に5,000円分の商品券を配布 換金率:98.2% | 村内の消費活性化が図られ商工業者への支援へつながるとともに、長引く感染症の影響や物価高などで打撃を受ける家計への支援となった。 |
| 18 | 学生生活・学費等支援事業(冬季支援分) | エネルギー・食料品価格等物価高騰及び新型コロナウイルス感染症の影響により困難な学生生活を送っている戸沢中学校卒業の大学生・専修学校の学生もしくは村外在住の高校生へ助成金(冬季支援分)を交付し、生活・学費支援助成を図ります。 | 共育課 | 880,000 | 880,000 | | | | R4.11.1 | R5.3.20 | 1人 20,000円の助成金 44人へ助成 | 冬季になってさらなる原油価格や物価高騰の影響と、コロナによる自粛生活の影響により困難な生活を送っている学生の生活支援として効果的であった。 |
| 19 | 肥料価格高騰対策事業 | 戸沢村再生協議会にて肥料価格の高騰及びエネルギー・食料品価格等物価高騰及び新型コロナウイルス感染症の影響を緩和するため農業者に対し、肥料コスト上昇分の一部を補助し、営農継続を支援します。 | 産業振興課 | 4,256,106 | 4,256,000 | | | 106 | R4.11.30 | R5.3.15 | 春肥分:250人、秋肥分:127人 補助 | 1.4倍にも高騰した肥料価格に対し上昇分を補助することにより農業者の営農継続の一助となった。また、化学肥料の低減の取り組みを条件としていることから、肥料高騰の影響を受けにくい農業経営に進展した。 |
| 20 | 新型コロナウイルス抗原検査事業 | 新型コロナウイルス感染症が全国的に発生している中で、庁舎や公共施設の窓口において不特定多数の住民と接触する機会が多いため、感染予防の観点から抗原検査キットを用意します。 | 総務課 | 714,880 | 714,810 | | | 70 | R4.7.15 | R5.1.4 | 抗原検査用キット 340回分 | 抗原検査キットを用意、配布することで、職員間の感染拡大を未然に防ぐことができ、効果的であった。 |
| 21 | 学校保健特別対策事業費補助金 | 国の補助金を活用し、コロナ禍の学校において、学校長の判断できめ細やかな感染症対策ができるよう対策費を配当し、安全な環境を整えた上で子どもたちの学びの継続を図ります。 | 共育課 | 1,820,000 | 920,000 | 900,000 | | | R4.10.24 | R5.3.15 | 戸沢学園 感染対策用消耗品等の補助 (空気清浄機9台、抗菌丸椅子90脚、除湿空気清浄機4台、アルコールスプレー等) | 新型コロナウイルス感染症の流行下にあっても、学校の教育活動を止めないための環境を迅速に整備することができたため、大変効果的であった。 |
| 22 | 低所得者世帯の冬の生活応援事業 | コロナ禍において物価高騰等に直面する低所得世帯の暖房費等冬の生活を支援します。 | 健康福祉課 | 944,000 | 472,000 | | | 472,000 | R4.12.1 | R5.3.31 | 高齢者世帯、ひとり親世帯、障がい者世帯(身体、精神2以上)に対し、5,000円の上乗せ補助 189世帯 | 冬期間における高齢者等低所得者の暖房費の一助として安全・安心を確保することができた。 |
| 23 | 庁内オンライン化推進事業 | 新型コロナウイルス感染症拡大防止による新しい生活様式への移行及び3密対策を図るため、庁内に無線ルーターを配置し、ウェブ会議やサテライト会場の確保を図ります。 | 総務課 | 8,043,200 | 8,043,200 | | | | R5.3.2 | R5.3.31 | 役場庁舎に無線ルーターを配置 無線アクセスポイント 35台 | 庁内を無線化することで、現在増えているオンライン会議に対応することができるようになり、新しい生活様式へ移行に寄与することができた。 |
| 合計 | | | | 171,807,178 | 163,060,000 | 900,000 | 7,843,722 | 3,456 | | | | |